

気田小コミスクだより



保護者・地域の方とともにある学校・ふるさと気田の特色を生かした教育活動をめざして

ワラビ採り・タケノコ掘りをしたよ

本年度も1・2年生が生活科の時間に、杉地区でワラビ採りとタケノコ掘りをさせていただきました。1年生にとっては小学校での初めての校外行事となります。上級生のお兄さんお姉さんと一緒に楽しく助け合いながら活動することができました。地域の方にタケノコの掘り方を教わり、自分で大きなタケノコを掘ることができました。また、ワラビを採ったりと春野の春を感じる事が出来ました。春野でしかできない体験を本年度もたくさん行いたいとおもいます。

今年度もコミュニティ・スクール(CS)では子供たちの様々な体験や活動を計画しています。昨年度同様、多くの地域の方に協力をいただきながら活動を進めていきます。子供たちが近くに活動に出かけた際には、お声掛けだけでなく、活動への参加や見学もしていただけると嬉しいです。『地域に元気を届ける気田っ子』を今年度もよろしく願いいたします。

1. 活動名

「ワラビ採り・タケノコ掘り」 (生活科)

2. ねらい

地域の自然を感じ、ふるさと気田の素晴らしさを知る。

3. 日時・場所

4月11日(木) 1~3校時 杉地区

4. 支援について

○地域の方 1名(ワラビ採り、タケノコ掘りの準備・説明・補助 等)



コミュニティ・スクール(CS)とは・・・

「学校運営協議会」を設置した学校のこと。地域や家庭が一体となり学校を支援していきます。気田小学校では、コーディネーターを中心に学校と地域の支援を繋げていきます。行事等で学校に必要な支援に適する人材等を学校に紹介することで子供達によりよい学習の場を提供していきます。

5. 活動の様子

In杉



“気田小学校ブログ”でも活動の様子が見られます